

公民館情報

蔵書点検による麻生公民館図書室 休館のお知らせ

麻生公民館の図書室は蔵書点検のため、下記の期間は休館となります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼ 期間 6月25日(火)から6月30日(日)
※図書室以外は開館しています。



【問】 麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

行方歴史探検 2024 3

茨城県指定有形文化財(建造物)

万福寺阿弥陀堂



所在地：行方市羽生 745

万福寺は、寛正5(1464)年に、時の領主、芹沢俊幹が芹沢に万福寺として開基し、元禄10(1697)年に水戸藩の

政策で現在地に移されました。阿弥陀堂には、本尊の阿弥陀如来立像と両脇侍像を納めた厨子を安置しています。唐和様折衷形式に靈廟建築を加味した建物で、三間四方の寄棟造と四手先萱葺の念仏三昧を修める常行堂様式となっています。内部の格天井鏡板には、三頭の龍の図が色彩で描かれており、寄進銘に「貞享4(1687)年芹沢氏高幹」とあります。現地案内板のQRコードから説明動画が視聴できますので、ご利用ください。

※「茨城県史料中世編Ⅰ」(1970 茨城県史編さん中世史部会)、「玉造史叢 17、28集」(玉造町郷土文化研究会)、「玉造町史」(1985 玉造町史編さん委員会)、万福寺「縁起略記」を参考にしています。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

覚えのない未納料金を請求する詐欺にご注意を！！

【事例】 NTTファイナンスと称する自動音声の電話があり、音声ガイダンスの後に番号を選択すると担当者につながった。「サイト利用料金が1年間未納になっており、裁判にかけている。未納料金と弁護士費用等で30万円を支払えば裁判を止めることができ、後日手数料を差し引いて返金する」と言われた。コンビニで電子マネーを30万円分購入し、担当者に番号を伝えた。その後、個人情報保護委員会を名乗る人から電話があり「他にも2つのサイトで未納料金がある。さらに50万円を支払えば、まとめて返金する」と言われた。不審に思ったが、当日中に入金することと誰にも口外しないことが返金の条件と言われ、誰にも相談できず、別のコンビニで再度電子マネーを購入してしまったが、詐欺ではないかと言われた。

【解説】 自動音声の電話がかかってきて、身に覚えのない未納料金を請求される詐欺の相談が多く寄せられています。実在する事業者の名称をかたって電話をかけてきており、特に最近では「NTTファイナンス」をかたるケースが多くなっています。料金の請求のほか、氏名や生年月日等の個人情報を聞き出す事例も見られます。以下のポイントをおさえておきましょう。

- ① コンビニ等で電子マネーカードを購入するよう指示し、番号を教えさせる方法は全て詐欺です。身に覚えのない未納料金を請求されても、言われるまま支払ってはいけません。
- ② 非通知や知らない番号からの電話は、出ない、話を聞かない、かけ直さないことがトラブル防止に効果的です。
- ③ 不明な点がある場合は、事業者の本来の連絡先を自分で調べて、問い合わせてください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446